

優れた施工性と耐久性——転圧コンクリート

RCCP

ROLLER COMPACTED CONCRETE PAVEMENT



簡便な施工、工期の短縮、早期の交通開放など数々のメリットを持つRCCP——転圧コンクリート舗装。
前田道路は、RCCPの優れた特性を生かし、
道路舗装をはじめヤード舗装などに確かな技術と信頼性の高い施工でお応えします。



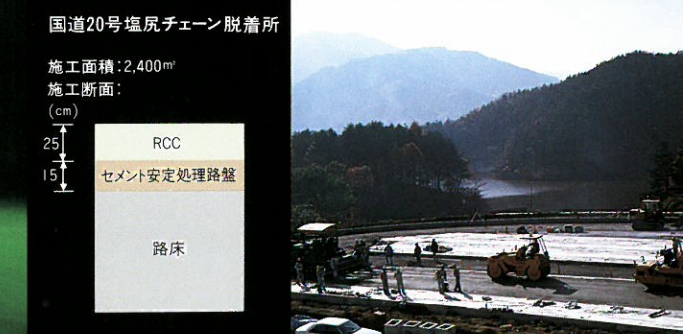
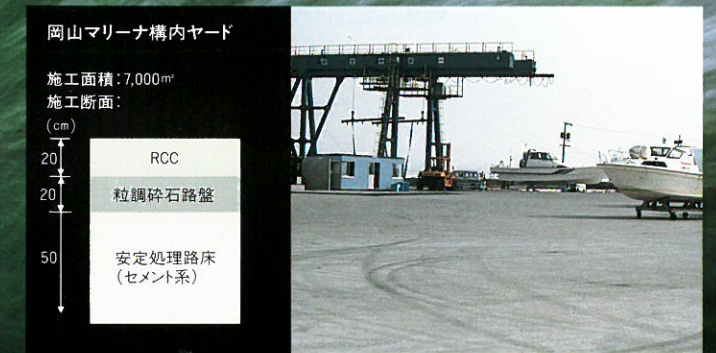
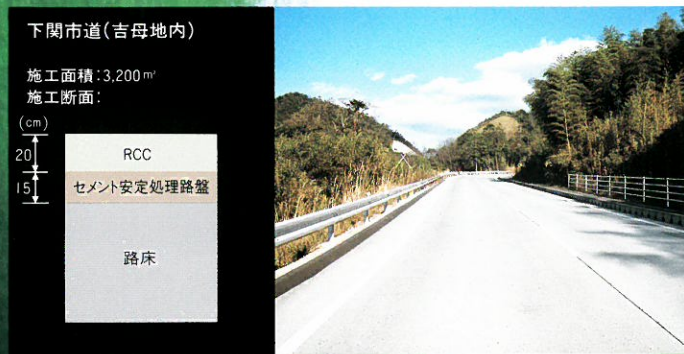
前田道路株式会社

MAEDA

本店 〒141-8665 東京都品川区大崎 1-11-3 TEL:03-5487-0011

[HP] <https://ssl.maedaroad.co.jp/> 事業所一覧▶





RCCP

(転圧コンクリート舗装)

RCCPは、アスファルト舗装の施工性とコンクリート舗装の耐久性を活かした新しい工法です。通常のコンクリート舗装に比べて、簡便な施工、工期短縮、早期交通開放、そして施工規模が大きいほど経済的など、さまざまなメリットを合わせ持っています。当社のRCCPは、重荷重交通の道路舗装をはじめ、コンテナヤードや工場構内舗装、空港エプロン、景観舗装の下地舗装などにその真価を発揮しています。

スピーディな施工、すぐれた耐久性で 期待に応える——RCCP(転圧コンクリート舗装)

①RCCの練り混ぜ

- 強制練りミキサーを備えた生コンプラントなどで製造。
- ダンプトラックで30分以内に現場へ運搬。

施工例



②敷きならし

- 高締固め型アスファルトフィニッシャーで敷きならし。



③初期転圧

- 大型振動ローラ(7~10t級)により無振で転圧。



④二次転圧

- 引き続き同じ振動ローラにより有振で転圧。

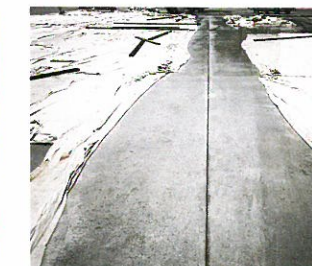
⑤仕上げ転圧

- タイヤローラ(8~20t級)により転圧。さらに、表面の仕上げをより密にする場合、水平振動ローラで最終仕上げ。



⑥養生・目地

- マット被覆後に散水する湿潤養生。(3日程度)
- 施工後24時間以内にカッター切削し、後日目地材を注入。



⑦交通開放

- 初期強度の高いRCCPは、早期交通開放が可能。



0.5m/分~1m/分

1~2往復程度

2~3往復程度

4~6往復程度

1~2往復程度

4日程度

施工開始からわずか8日間